

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	成人看護学援助論Ⅰ	2	45	2年次	4月	橋口 清美 前川 友成 米野 由美 深山 美香

授業概要

成人期における健康障害の症状から、全ての分野で学んだ知識を統合し、生活の援助を中心に知識と技術を学ぶ。

到達目標

成人期における呼吸、循環および腎臓・泌尿器を障害された対象の看護の方法が理解できる

使用教材

テキスト：①系統看護学講座 成人看護学〔1〕 成人看護学総論；医学書院
 ②系統看護学講座 成人看護学〔2〕 呼吸器；医学書院
 ③系統看護学講座 成人看護学〔3〕 循環器；医学書院
 ④系統看護学講座 成人看護学〔8〕 腎・泌尿器；医学書院
 ⑤臨床外科看護総論；医学書院
 ⑥急性期看護：クリティカルケア：メヂカルフレンド社

参考文献：浅野嘉延他；看護のための臨床病態学，南山堂

看護過程に沿った対症看護（第4版），学研

病気がみえる vol.2 循環器、vol.4 呼吸器、vol.8 腎・泌尿器，メディックメディカ

呼吸器疾患・循環器疾患・腎泌尿器疾患ビジュアルブック，学研

看護の臨床推論 学研

評価

筆記試験

授業計画

時間・回数	授業内容	方法
4時間・2回	1. クリティカルケア看護の基本 1) クリティカルな状態にある対象のとらえ方 2) クリティカルケア看護師の思考（臨床推論） 3) クリティカルな状態にある患者の病態の特徴とケア 2. 周術期にある患者の看護：手術療法と身体侵襲 1) 周手術期とは 2) 手術・麻酔による生体侵襲 3) 術後合併症と予防（術後出血、無気肺、DVT、イレウス、SSI、せん妄）	講義

1. 呼吸機能に障害をもつ対象の看護（14時間）

時間・回数	授業内容	方法
3時間・2回	1. 検査を受ける対象の看護 1) 呼吸機能検査時の援助 2) 気管支鏡検査を受ける対象の看護 3) 胸腔穿刺を受ける対象の看護	講義
4時間・2回	2. 治療・処置を受ける対象の看護 1) 胸腔ドレナージを受ける対象の看護 2) 手術を受ける患者の看護（胸腔鏡下手術、肺切除手術）	講義 実技

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	成人看護学援助論Ⅰ	2	45	2年次	4月	橋口 清美 前川 友成 米野 由美 深山 美香
時間・回数	授業内容					方法
	(1)術後合併症の予防 (2)胸腔ドレナージの管理 (3)疼痛の緩和 (4)日常生活活動の援助 3)人工呼吸器・NPPV を受ける対象の看護 4)呼吸理学療法を受ける対象の看護 体位排痰法、スクイーピング 【実技：体位排痰法、スクイーピング】					
6時間・3回	3.疾患をもつ対象の看護 1)肺癌の対象の看護 2)肺炎、気管支炎の対象の看護 3)気管支喘息の対象の看護（吸入療法を受ける対象の看護含む） 4)慢性呼吸不全（慢性閉塞性肺疾患）の対象の看護					講義
1時間・1回	筆記試験					

2. 循環器に障害をもつ対象の看護（15時間）

時間・回数	授業内容	方法
2時間・1回	1.検査を受ける対象の看護 1)心電図ベッドサイドモニターの観察 2)心電図12誘導の取り方	講義
4時間・2回	2.治療・処置を受ける対象の看護 1)心臓カテーテル治療を受ける対象の看護 2)開心術の看護（CABG、弁置換術） (1)手術前の看護 ①身体的・精神的・社会的側面の観察とアセスメント ②術前オリエンテーション （禁煙指導、気道の浄化、呼吸訓練、廃用症候群の予防） ③術後合併症の予防と看護 ④術後のイメージトレーニング、退院時指導	講義 演習
8時間・4回	3.疾患をもつ対象の看護 1)虚血性心疾患の対象の看護 (1)心臓リハビリテーション (2)生活指導（服薬指導を含む） 2)心不全の対象の看護 (1)生活指導（服薬指導を含む） 3)血圧異常のある対象の看護 (1)生活指導 4)ペースメーカーを装着した対象の看護 (1)生活指導 5)閉塞性動脈硬化症（ASO）患者の看護 (1)生活指導	講義
1時間・1回	筆記試験	

領域	科目名	単位	時間数	対象学年	開講時期	担当講師
専門分野Ⅱ	成人看護学援助論Ⅰ	2	45	2年次	4月	橋口 清美 前川 友成 米野 由美 深山 美香

3. 内部環境（腎・泌尿器）に障害をもつ対象の看護（12時間）

時間・回数	授業内容	方法
2時間・1回	1.検査を受ける対象の看護 1)腎生検を受ける対象の看護 2)膀胱鏡検査時の看護	講義
4時間・2回	1.治療・処置を受ける対象の看護 1)血液透析・腹膜透析を受ける対象の看護 (1)透析療法の適応基準と選択 (2)血液透析・腹膜透析の管理 (3)維持透析の生活指導 (4)シャントの管理と対象の指導	講義
5時間・3回	1.疾患をもつ対象の看護 1)排尿障害のある対象の看護 (1)腹圧性尿失禁の運動訓練と生活指導 2)急性腎不全の対象の看護 (1)病期に応じた生活指導 3)慢性腎不全の対象の看護 (1)病期に応じた生活指導 4)膀胱の手術を受ける対象の看護 (1)尿路変更術の合併症予防と生活指導 5)前立腺の手術を受ける対象の看護 (1)内視鏡的前立腺切除術の合併症予防と生活指導 2.検査を受ける対象の看護 1)膀胱鏡 2)尿流動態検査	講義
1時間・1回	筆記試験	
備考 事前に該当する解剖生理、成人期の発達特性、疾病論、薬理学など復習して授業に臨む。		